

かわきた



中島小学校 1年生

川北町議会事務局

検索



- 3月議会定例会……………P2
- 委員会審議Q&A……………P6
- 一般質問……………P8

3月議会定例会 6日～13日

平成30年第2回(3月)議会定例会は3月6日に開会し、平成30年度一般会計予算・特別会計予算の8件をはじめとして、条例・規約の改正が12件、平成29年度一般会計補正予算・特別会計補正予算が7件の計27件が上程されました。

議案は、各所管の常任委員会で審議され、全て原案どおり、全員賛成で可決しました。

- 子育て世代、多子世帯へのきめ細やかな施策と経済支援
- 学校教育の充実

平成30年度 当初予算

一般会計 予算総額

36億7,000万円
(前年比1.3%減)

特別会計 予算総額

12億5,000万円
(前年比4.0%減)

企業会計 予算総額

4,450万円
(前年比78.8%減)

単位：万円

| 会計名 | | 予算額 | 前年度比較 |
|------|----------------|----------|---------|
| 一般会計 | | 36億7,000 | △1.3% |
| 特別会計 | 国民健康保険特別会計 | 4億9,700 | △15.2% |
| | 簡易水道事業特別会計 | 3,400 | 23.6% |
| | 農業集落排水事業特別会計 | 1億2,000 | 3.4% |
| | 介護保険事業特別会計 | 4億8,270 | 3.9% |
| | 介護保険サービス事業特別会計 | 5,680 | 3.6% |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 5,950 | 12.3% |
| 小計 | | 12億5,000 | △4.0% |
| 企業会計 | 工業用水道事業会計 収益 | 4,450 | 19.6% |
| | 工業用水道事業会計 資本 | 0 | △100.0% |
| 小計 | | 4,450 | △78.8% |
| 合計 | | 49億6,450 | △5.1% |

一般会計(歳入)

| |
|-----------|
| 町 税 |
| 地方交付税 |
| 繰入金・繰越金など |
| 国庫支出金 |
| 町債(借入金) |
| 県支出金 |
| その他交付金 |
| 使用料及び手数料 |
| 諸 収 入 |
| 分担金及び負担金 |
| 地方譲与税 |

| |
|----------|
| 13億9,700 |
| 13億9,800 |
| 6億1,000 |
| 6億6,000 |
| 4億3,015 |
| 4億 896 |
| 3億2,932 |
| 3億1,190 |
| 3億4,160 |
| 2億9,560 |
| 1億6,591 |
| 1億7,800 |
| 1億5,270 |
| 1億3,870 |
| 1億2,759 |
| 1億2,826 |
| 3,195 |
| 1億1,766 |
| 6,428 |
| 6,242 |
| 1,950 |
| 1,850 |

予 算 総 額

| |
|----------|
| 36億7,000 |
| 37億1,800 |

一般会計(歳出)

| |
|-------------|
| 予 備 費 |
| 商 工 費 |
| 議 会 費 |
| 消 防 費 |
| 農林水産業費 |
| 教 育 費 |
| 土 木 費 |
| 衛 生 費 |
| 公債費(借入金の返済) |
| 総 務 費 |
| 民 生 費 |

| |
|----------|
| 500 |
| 500 |
| 5,250 |
| 5,281 |
| 7,070 |
| 7,026 |
| 1億6,669 |
| 1億2,618 |
| 1億9,994 |
| 1億9,440 |
| 3億9,130 |
| 2億8,701 |
| 3億7,805 |
| 3億3,216 |
| 4億7,185 |
| 5億 281 |
| 4億3,200 |
| 5億1,500 |
| 5億1,108 |
| 5億9,516 |
| 9億9,089 |
| 10億3,721 |

0 2 4 6 8 10 12 14 ≪ 40(億円)



町民1人当たり
585,000円

(※平成30年4月1日現在)

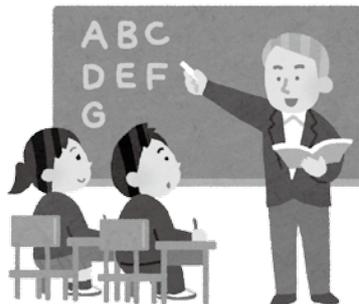
30年度

29年度

0 2 4 6 8 10 12 14 ≪ 40(億円)

一般会計当初予算 おもな新規施策

1 教育環境の充実



NEW! 外国語指導助手の増員

新学習指導要領に先駆け、小学校3・4年生は外国語活動、5・6年生は英語の授業を実施

NEW! 小・中学校のICT(情報通信技術)教育の推進

移動用無線LAN・アクセスポイントの整備、タブレット端末購入など

NEW! 橘小学校プール耐震補強

2 子育て支援と福祉

NEW! 子育てワンストップサービス

児童手当などの申請手続きが、マイナンバーカードを利用し、インターネットで出来るシステムの導入

NEW! 婚活イベント支援

出会いの場の創出への支援

3 安全・安心な町づくり

NEW! 通学路などへの防犯カメラの整備

NEW! 全保育所・児童館へ非常通報装置の整備

NEW! 全小学校玄関のオートロックシステムの整備

4 農業や商・工業の振興

NEW! 町農業振興地域整備計画策定

5 生活環境の整備

NEW! 新築住宅取得奨励金制度

町内に住宅を新築又は購入した場合の助成(50万円×20件分)

6 その他の事業

NEW! 「多目的運動公園」(仮称)の調査

特別会計当初予算 おもなものの

○後期高齢者医療
後期高齢者医療広域連合への納付金など

工業用水道事業会計予算

営業費用の水源及び配水ポンプ施設の電気料や修繕費・維持管理費や減価償却費など

条例の改正おもなものの

○放課後児童健全育成事業に係る保護者の負担に関する条例の一部改正
放課後児童クラブに係る保護者負担金を、ひとり親家庭等に対し月額5千円から3千円とするもの

○介護保険条例の一部改正

給付費の増加と将来的なことも鑑み、現在の1号被保険者の保険料基準額を月額5千円から月額5千800円とするもの

○国民健康保険

保険給付費、国保事業費納付金など

○簡易水道事業等

○農業集落排水事業
経営戦略策定支援業務など

○介護保険事業

各種サービス給付など

○介護保険サービス事業

居宅介護サービス事業運営など

**平成29年度一般会計
補正予算おもなもの**

補正額 5千980万円
予算累計 38億3千160万円

○民生費

国民健康保険特別会計と介護保険事業特別会計への繰出金など

○土木費

除雪費用の追加補正など

**平成29年度特別会計
補正予算おもなもの**

補正額 4千973万2千円
予算累計 13億6千928万7千円

○国民健康保険特別会計

一般被保険者療養給付費や国庫支出金返納金に1千100万円を補正

○介護保険事業特別会計

施設サービス給付費の不足に伴ない、3千万円を追加補正

**2月議会臨時会
16日**



○工事請負契約締結事項中変更について

昨年7月の第4回議会臨時会において議決された「宮農飲雑用水施設整備工事」（三反田）の追加工事実施のための契約変更。

既契約額…1億476万円
追加工事…1億69万200円
契約額計…1億645万200円

○自治功勞議会議員表彰

4月24日、内灘町民ホールで開催された、石川県町村議会議長会定期総会の席上において、作田良一議員に石川県町村議会議長会会長より、表彰状が授与されました。



○学校給食を試食

1月29日、川北中学校において、議員による学校給食試食会が行われました。

調理員から給食に関する説明を受けた後、質疑応答を交えながら、川北産米の給食をおいしく試食しました。



今日のメニューは、カレーライス

Q & A

総務産業常任委員会

Q 防犯カメラ整備工事について、設置台数や設置場所などは。
A 通学路を中心に、小中学校などの公共施設周辺や集落周辺などに、約40台の設置を予定しています。

Q 新築住宅取得奨励金の申請要件などは。
A 新築住宅を取得された方に対して、50万円を奨励金として交付するものです。

Q 12月議会での一般質問のサンハイム三反田の改修は、この中に反映されているのか。
A 本年度は、入居者に対して改修の説明会の開催を予定しています。

また、それに伴う転居費用に関する要綱の整備は、今後検討します。

Q 洪水ハザードマップ作成業務について、白山噴火などの自然災害も考慮されたものになるのか。
A これは、国土交通省により作成された資料を基本とし、内容は、今後検討します。

Q 産直物産館駐車場改修工事については。
A 生垣を取払い、植栽や花壇を撤去し、イベント広場への通路を増設する工事です。

Q 空き家等実態調査業務とは。
A 空き家調査により、58棟が空き家とされ、それら一棟毎に不良度判定評価を行います。



Q 経営戦略策定支援業務とは。
A 今後の簡易水道事業や農業集落排水事業の位置づけや経営方針を策定するものです。

Q 工業用水道事業の3号井戸については。
A 間もなく完成します。

1号から3号の井戸をバランスよく使用し、各井戸の水位などを考慮しながら、安定した水の供給に努めます。

Q 住宅リフォーム助成事業補助金について、福祉課で行っている住宅リフォーム（バリアフリー等）助成金との併用については。
A リフォーム箇所が違えば、併用できます。

Q 今冬の除雪により、道路の損傷が多く、白線やデリネーターの復旧については。
A 町内パトロールにより、道路の損傷状態を調査し、デリネーターは、順次交換しています。

また、歩道の柵についても、修繕費用を今定例会で補正予算に計上しています。

議会改革の進捗状況を報告

議会運営委員会・議会改革推進委員会は、町民に解りやすく開かれた議会とするための取り組みをまとめ、このほど、町長にその結果報告と協力要請を行いました。
 要旨については、次のとおりです。

- ① 議会定例会について
 一般質問を従来の一括質問・答弁方式に加えて、分割質問・答弁方式を導入
- ② 予算審議などについて
 重要な事案や新規事業について、補足資料の提供を依頼
- ③ 意見交換会について
 各種団体と議会との意見交換会の企画に際し、協力を依頼



教育民生常任委員会

Q 橘小学校プール耐震補強工事の内容は。

A プール本体（FRP）、インターロッキング、フェンス、配管、ろ過装置などは更新し、建屋などを含め耐震化工事を実施します。

Q 川北町多目的運動公園整備事業調査については。

A これから規模・用途・補助金なども含め調査し、検討するものです。

Q 婚活イベント支援事業費補助とは。

A 町内の事業者などが、町内で開催する婚活イベントについて助成するものです。

Q サンアリーナ川北の改修については。

A 管理棟の電灯LED化、ロビーフロアのエアコン（2機）と浄化槽施設設備と制御設備の改修を予定しています。

Q タブレット購入について、タブレット端末の導入後の用途は。

A 授業での用途については、どの授業を中心に実施するのかを先生方で協議いただいているところです。

Q 給食一等米利用補助金については。

A 川北産のお米を仕入れて県産米との差額を補助しています。



Q 川北町放課後児童健全育成事業に係る保護者の負担について、月額5千円から3千円に変更される対象者は。

A ひとり親家庭のみとなります。

Q 国民健康保険の被保険者数は変化しているのか。

A 加入人数は減少しています。平成29年度は1,115人で予算を積算していましたが、新年度は、1,030人で積算しています。

Q 妊婦歯科検診については。

A 平成30年度から妊婦健診に歯科検診を追加するもので、妊婦の口腔ケア・歯周病予防を目的としています。

Q 介護保険の保険給付費の補正については。

A 現在の施設入所者は、80人前後で推移しています。

そして施設サービスの費用は、多い月で給付費が、2千200万円ほどとなることもあります。

これ以上、給付費を増やさないためにも、介護予防にも力を入れていきたいと思っています。

Q 本町の後期高齢者対象者数については。

A 65歳以上は1,300名ほどで、内、75歳以上（後期高齢者）は650〜660名となっております。施設入所者の割合は高いようです。



町政を問う！

3月議会定例会
一般質問



井波秀俊 議員

除雪体制の再構築は

町長 不具合を見直し検討したい

Q 今冬は、昭和56年の豪雪以来の積雪となり、今後、この事態を教訓として大雪時の対応や、消雪装置増設を含めた除雪体制の見直しが必要ではないでしょうか。

特に新興住宅地域では、消雪装置が未だ整備されておらず、雪の捨てる場所もなく、除雪作業にも支障をきたしています。

「自助」「共助」「公助」が円滑に機能し、雪害時にも町民の安心・安全が守られるよう、対策の見直しが急務となります。

振興住宅地域における消雪装置の設置を含め、除雪体制の再構築は。

A 町長
今回の大雪は、除雪作業に大変な時間と労力を要し、稼働日数が、道路の除雪で延べ27日間、歩道の除雪は延べ28日間でした。

こうした大雪への対応には、国・県をはじめ、町・地域や個人、おひとりおひとりの協力が大切です。

新興住宅の除雪については、消雪装置が無く、機械による除雪を実施しているのが実状です。

以前には、地区から消雪設置の要望もありましたが、消雪装置を設置する場合、消雪用の井戸、ポンプ、消雪管路の布設などに要する費用は、1地区少なくとも数千円が必要となり、地元にも応分の負担を頂かなければなりません。

また、除雪機械の購入費用に対しても、50万円を限度とし

た補助制度を設けており、利用していただきたいと思えます。いずれにしても、町と住民との連携した除雪体制の構築

については、毎年、実施する除雪会議や除雪計画において、本年の例を踏まえ、不具合等を見直し、検討したい。

中学生の安全対策は

教育長

マイクロバスの運行を検討したい

Q 中学生の登校時の保護者の送迎については、下校時、特に大雪などの安全対策のための授業の短縮、早期の完全下校時間には対応出来ない保護者が多く存在することから、中学生にもスクールバスや町のマイクロバスを活用しての下校は出来ないものでしょうか。

また、授業の短縮時での保護者による送迎時間までを、教室での自習や体育館の解放等による対応が必要だと思えますが、町当局の考えは。

A 教育長

児童・生徒の登下校の安全

確保の観点から、積雪時や台風などの自然災害などで下校が困難な場合、学校と連絡を取りながら、マイクロバスの運行を検討したいと考えています。今年のような大雪の場合は、マイクロバスの路上での交差は大変に厳しく、運行については、慎重に検討したいと思っています。

また、これまでも自然災害などで下校時間が早くなった場合は、保護者に緊急メールを送り、迎えに来るまでの間、生徒達は教室で待機しており、これからも、今まで同様の対応を考えています。

子どもの遊び場の整備は

町長 事業調査の中で検討したい



山村秀俊 議員

Q 川北町版総合戦略において、「結婚・出産・子育て支援を進める上で、今後、充実すべき施策は」の問いに対し、2番目に要望が多かった回答が「児童館・公園等の子ども遊び場の充実」です。

また、議会だよりの「みんなの広場」の取材時にも若い世代の家庭から、同様の声を多くお聞きしています。

子育て支援の後押しとして、また、これからの魅力的なまちづくりとして「子ども遊び場の整備」について、町当局の考えは。

A 町長

町では、子ども達の健やかな成長に資するため、遊び場の整備に積極的に取り組んできました。

これまでに、町内3つの校区、全てに児童館を整備し、今年度は「川北町児童館増築等改修工事」や「児童館 子育て支援強化事業」を実施するなど、施設の充実に努め、新たに乳幼児と保護者に対する取り組みを進めた結果、児童館の利用者数は年々増えています。

また、公園についても町内のほとんどの地区に整備しており、子ども達が安心して遊ぶことが出来る環境が整っています。

平成30年度は、当初予算に計上しました、多目的運動公園（仮称）整備事業の調査の中で、子ども達の遊び場を整備できないか検討したい。

霞堤の情報発信は

土木課長

情報発信に努める



A 土木課長

霞堤は、土木遺産に認定された証として、桜堤の西側に国土交通省による説明看板が設置されており、手取川を訪れる人々に情報提供をしています。

また、学校現場においても、小学校3・4年生を対象に、毎年、社会科副読本を使った学習に加え、その他、夏休みを利用して直接、目で見て触れて学習できる「ふるさとめぐり」など、児童・保護者に向けた情報提供の機会を設けています。

今後、町ホームページの活用や国土交通省などと連携しながら、県内外に情報発信が出来るよう努めます。

Q 手取川の「霞堤」は、近代の治水技術を伝える大規模で貴重な土木遺産であり、見事な不連続の堤防を遺していることから、平成24年度には、国の「選奨土木遺産」に認定されています。

今後、川北町の地域資源として、案内や説明看板の設置、また広報等による情報発信について、町当局の考えは。

地籍調査の実施は

産業経済課長 鋭意努力します



森作治 議員

Q 地籍調査は、専門性の高い事業であり、町民の理解を得るのも難しく、時間もかかり、今の限られた職員では、とても負担が大きいものと思われませんが、町民の権利や財産を守り、国土保全の観点からも、大変重要な事業であり、是非、平成31年度からの事業着手を希望するところですか。

A **産業経済課長**
これまでの現状と経過については、昨年6月、国の地籍アドバイザーの方を講師として、地籍調査を希望する地区の関係者の皆さんと役場職員

とで、合同の地籍調査の勉強会を開催しました。

そこで講師の方より、この事業は、調査地区が一本にまとまり、かつ、国の補助事業の採択が前提となること。そして、事業費を確定するまでに、かなりの期間を要する地道な作業が必要であるとのアドバイスを受けました。

今後は、国が実施する専門的な研修会等に積極的に参加し、事業の実施に向けて、関係する担当課と連携を図りながら、横断的な体制づくりを努め、少しでも進捗できるように、鋭意努力します。



空き家対策は

町長 実態調査を実施する



A **町長**
川北町では、平成26年度に続き、昨年、空き家の再調査を実施しました。

これを踏まえ、国のガイドラインに基づいた外観目視による基礎や、外壁、屋根などの不良度を判定するため、空き家等実態調査業務委託料を予算に計上しました。

また、空き家の解体には、多額の費用が掛かることから、なかなか実施されないのが実状です。

こうした状況を踏まえ、空き家の除却費用に対する助成や空き家バンクを活用した、移住・定住促進など魅力あるまちづくりに向けた、新たな施策の創設についても今後、いろいろと検討したい。

Q 「空き家対策」も地籍調査同様、個人財産についての対策ですので大変難しい事業だと思いますし、実際のところ、空き家のほとんどが昭和56年以前の物件であり、新耐震基準を満たしておらず、改修し居住可能とするには、相当な費用がかかってしまいます。空き家は傷みも早く、物件によっては解体撤去の勧告をする必要もあるかと思われませんが、今後の空き家対策について町当局の考えは。

役場窓口業務の時間延長は

町長 状況を見ながら検討したい



坂井毅 議員

3月定例会
いっぱん質問

Q 住民票の写しや、各種証明書などの発行については、多くの共働き家庭にとって、日中、役場に足を運ぶことが困難な現状ですが、窓口業務の時間を延長は。

A 町長

平成13年8月より、広域行政窓口サービスを実施しており、かほく市から加賀市までの役所などで、各種証明書を受け取れます。

今後は、これまでどおり事前に連絡を頂ければ、職員が都合のつく範囲で対応し、役場窓口業務の時間延長については、県内他の自治体の状況を見ながら検討したい。

投票区などの見直しは

総務課長

現在の投票区数が適当

Q 現在、町内では6つの投票区が設定されていますが、期日前投票者数も増えていることから、投票区の見直しは。

また、期日前投票所は高齢者や身障者に配慮し、出入りのしやすい場所への変更は。

A 総務課長

国などの指導もあり、増やすことは容易ですが減らすことは難しい現状を鑑み、投票者の利便性や県内で最も高い投票率を維持する上でも、現在の投票区の数が適当であると考えています。

また、役場2階の期日前投票所はエレベーターもあり、正面入口には、車いすを準備し、適正な事務執行や管理・運営面も考慮しています。

検証結果の公表は

副町長

ホームページに掲載予定

Q 川北町版総合戦略の検証結果が公表されていないのが現状です。

また、川北町版総合戦略は町の将来に係わる大事な戦略であり、検証時期ももっと早く実施すべきだし、次年度の予算にも反映出来たことと思えますが、副町長の所見は。

A 副町長

11月28日に検証会議を開催し、その結果を踏まえ、平成30年度の当初予算を編成した所です。

検証会議後の修正内容は、既にホームページに掲載してありますが、検証結果についても掲載する予定です。

また、検証時期は新年度の当初予算に反映させる意味でも、決して遅くはないと思っています。

学校給食の無償化は

教育長

今後も検討する

Q 近年、人口減少対策や子育て支援策として、子どもの医療費窓口無料化とともに、学校給食費の無償化を実施する自治体が増えています。

そこで、完全無償とはいかないまでも、第2子又は第3子以降の給食費無償化が出来ないものか。

A 教育長

保護者には、食材費のみ必要最小限の負担をして頂いています。

財源には限りがあります。子育て支援策の一環として、給食費の無償化及び助成については、町として今後も検討します。

みんなの広場

山盛さん ご家族 (木呂場)

山盛 操さん・蘭さん
莉央さん(6歳)・絢斗さん(4歳)



Q 以前のお住まいは？

A 木呂場新町です。

Q 町に住まいしての感想は？

A 福祉が充実していて、とても住みやすい町です。

Q 町への要望などは？

A 室内プールがあるといいと思います。

明るく、笑顔の似合うご家族です。

取材者：山村秀俊

小堀さん ご家族 (吉ツ屋)

小堀 信吾さん・千夏さん
楓さん(5歳)



Q 以前のお住まいは？

A 白山市です。

Q 町に住まいしての感想は？

A 安心して、子どもを育てることが出来る町だと思います。

Q 町への要望などは？

A 徒歩でいけるスーパーなどがあると良いと思います。

その他 白山市山島台にて、椿ラーメンショップを営んでいます。

エプロン姿の笑顔が素敵なラーメン屋さんです。

取材者：西田時雄

お問い合わせは、川北町議会事務局まで

☎076(277)1111

田中 秀夫 記

今年の冬は、56豪雪以来の大変な大雪で、除雪も追いつかず、大きく混乱しました。
いつ起こるか判らない災害の時、自助・共助・公助の観点から、普段の地域の付き合いがいかに大事か思い知らされたような気がします。
また、除雪機や人員の不足する中、今後の除雪体系の見直しも必要に迫られるのではないかと思います。
そんな中、平昌オリンピック・パラリンピックが開催され、フィギュアスケートの羽生結弦選手が、大きな怪我から復帰し金メダルを獲得した演技は、国民に感動と勇気を与えてくれました。

編集後記

議会を傍聴しましょう◆ 次回の定例会は6月です。お気軽にお越しください。